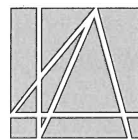


清流

〈20周年記念特集号〉



No. 40

●発行 社会福祉法人 かなな会
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

二十周年を迎えて

理事長 小林敏夫



社会福祉法人「かなな会」は、平成十年五月

に設立が認可され、翌十一年四月に障害者更生施設（二十二年度からは障害者支援施設）として藤岡市下栗須に、「かななの里」を設立致しましたが、平成三十一年三月末で、創立二十周年を迎えました。現在八事業を運営しています。

運営にあたっては「お互いに助け合い、共に生きる精神のもとに家庭的な雰囲気、一人ひとりが人として尊重されることを基本とする」を基本理念として誠実に取り組んでまいりました。

障害者福祉において最も大事なことは、支援職員の質の向上です。利用者の皆さんへの質の高いサービスを提供するために、支援職員は関係機関の研修は勿論のこと、園内での事例研究などを積極的にを行い、切磋琢磨に努めてきました。また、かなな会の事業を

より多くの方々にご理解いただくためと、社会福祉の基本理念であります「ノーバイゼーション」の思想を広げていくのも施設の責務と考え、六月に「藤華祭」（利用者によるミュージカル、プロによるお楽しみコンサート等）、七月八月にかなな祭（納涼祭）、一月に地域支援セミナー（講演会）を実施してまいりました。これらも平成三十年度で、十九回、二十回、となりました。

このように、二十年間という長い年月、事業が推進できたのも、地域の方々の深いご理解があり、国、群馬県、藤岡市、多くの関係者の皆様によるご支援、ご協力、ご指導の賜と、衷心より感謝を申し上げる次第であります。

今後も、「かなな会」がより一層発展するよう、創立時の原点に立ち返り、努力する所存でおりますので、変わらぬご支援、ご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

かなな会、かななの里 20年の歩み

- | | | | |
|------|--|---------------------------|--|
| 11年度 | *10年5月 社会福祉法人かなな会認可。同年6月、市福祉作業所委託される。 | 21年度 | 4月 かななの里十周年記念式典。園内研修、若葉会・研鑽会スタート。摂食・嚥下指導（石川医院より）開始。 |
| | 4月 入所更生施設「かななの里」50人、開所。 | 22年度 | 4月 障害者自立支援法による新事業体系へ移行（3施設7事業—障害者支援施設「かななの里」、短期入所事業かななの里、相談支援事業所「かななの里」、障害福祉サービス事業所「マロニエ」（定員20）「藤岡市福祉支援センターもくせい」（定員41）、共同生活介護「かりん」、障害者就労・生活支援センター「トータス」] |
| | 7月 短期入所事業開始（5人）。併設で、市心身障害児・者デイサービスセンター「もくの家」開所。 | 23年度 | 4月 摂食・嚥下委員会選定。月一回会議。 |
| 12年度 | 4月 居室にアコーディオンカーテン、扇風機取り付け。 | 3月 市と、災害時における福祉避難所としての協定。 | |
| 13年度 | 6月 苦情解決制度、第三者委員選定。事務室の拡大、食堂前のテラスに屋根をつけて会議室に改修。赤い羽根共同募金の助成を受けて、プレハブ作業棟新築。 | 24年度 | 4月 ケアホーム「あじさい」をかりん2として新築、定員6名。かりん1は3名に。マロニエ2建設に当たり、旧マロニエ2は、プレイルームとして使用。虐待一時保護協定、高崎市と結ぶ。 |
| | 11月 グループホームかりん開所に伴い、かななの里より女性4名（内1名は短期利用者）退所。 | 25年度 | 4月 障害者総合福祉法施行。虐待一時保護協定、藤岡市と結ぶ。 |
| | 12月 近藤理事長逝去、黒澤理事長就任。 | 26年度 | 4月 障害福祉サービス事業所「ポプラ」（定員20）開所。ケアホーム「あじさい」をグループホーム「あじさい」に名称変更。 |
| 14年度 | 3月 アート工房Rのプレハブ作業棟新築。 | 5月 カーテン貼り替え。黒澤理事長退任 | |
| | 4月 通所部開所（4名、15年度より7名）。 | 6月 小林理事長就任 | |
| | 7月 農耕用プレハブ新築。 | 27年度 | 12月 正門隣の土地、駐車場に。かりん1廃止 |
| | 10月 障害児（者）療育等支援施設事業、県より委託される。 | 28年度 | 1月 社会福祉法人制度改革に伴う役員定数変更。 |
| | 2月 地域ホームクレスト開所（定員2名）。 | 29年度 | 3月 評議員選任、解任委員会開催。 |
| 15年度 | 4月 支援費制度スタート。藤岡市福祉支援センター（もくせい）（市福祉作業所新築移転）市より委託される。 | 30年度 | 3月 かななの里 大規模修繕工事（居室クロス、照明機器、給排水設備、外構塗装等）。 |
| | 5月 事務所増設。 | | |
| 16年度 | 12月 新駐車場用地購入（1600坪）。 | | |
| 17年度 | 12月 第一回「人にやさしい福祉のまちづくり」受賞（県より）。 | | |
| 18年度 | 4月 障害者自立支援法施行。 | | |
| | 11月 第三者評価受審（群馬評価機構より）19年3月評価公開。 | | |
| 20年度 | 5月 障害者就労支援センター「トータス」厚生省より委託（22年より生活付加）。 | | |

20周年記念式典

謝辞

お陰様で、無事、社会福祉法人かんな会の20周年記念式典が、盛大に開催できました。先ほどは、市長をはじめ、県関係者の皆様、温かい励ましのお言葉、ありがとうございます。また、お忙しい中、ご参列頂きました大勢の皆様方、大変ありがとうございます。長い間、温かくご支援ご指導いただきましたことに対し、職員一同深く感謝申し上げます。

20周年誌をまとめるにあたり、原稿を寄せていただきました方々、ありがとうございます。振り返りますといろいろなことがきのうのこのように思い出され、20周年誌の作業も、立ち止まることが多々ありました。20年の間には、お世話になった役員等の関係者、利用者、保護者様の中で、すでに他界された方もおり、今日はそういう人たちを偲ぶ日でもあります。

かんな会で大切にしてきたもの、20年間で築いたものを大事にして、さらに今日をまた新たな出発点として、地域のニーズに応えられる社会福祉法人「かんな会」を目指し、進んでまいりたいと思います。これからも、変わらぬご指導、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。言葉整いませんが、職員を代表してお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございます。

平成31年4月25日

かんなの里施設長 島野信美



かんな会、かんなの里20周年記念式典 式次第

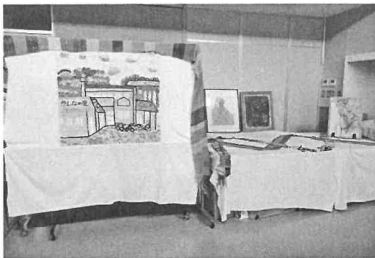
日時 平成31年4月25日(木)

午後1時30分より

場所 かんなの里

司会 島野健太郎

- 1 開式 評議員 高木 方
- 2 式辞 理事長 小林敏夫
- 3 来賓祝辞 藤岡市 市長 新井雅博 様
群馬県健康福祉部障害政策課課長 井上秀洋 様
公益社団法人群馬県知的障害福祉協会会長 中島 穰 様
一般社団法人群馬県手をつなぐ育成会会長 江村恵子 様
- 4 来賓紹介
- 5 感謝状贈呈
受賞者代表 荒井恵美子 様(東朋産業)
受賞者代表ご挨拶 村上靖雄 様(東朋会会長)
- 6 かんなの里音楽クラブによる演奏、歌
映像で振り返る20年の思い出
- 7 謝辞 園長 島野信美
- 8 閉式 保護者会会長 佐藤奈々子 様



会議室・プレイルーム



祝辞



祝辞



式辞



音楽クラブ



受賞者(全41名)代表
東朋会会長



謝辞



20年を映像で!



映像担当 久坂

(内容紹介)

20周年

目次

1) かななの里ができるまで 2

2) ご挨拶 社会福祉法人かなな会理事長 小林敏夫 9

3) 祝辞 藤岡市長 新井雅博様 10

群馬県健康福祉部障害政策課課長 小林啓一様 11

公益社団法人群馬県知的障害者福祉協会会長 中島 穰様 12

藤岡市社会福祉協議会会長 青木耕様 13

かなな会後援会長 村田茂行様 14

かなな会評議員、祭3者委員 高木方様 15

保護者会代表 茂木昇様 16

4) 法人の設立と基本理念 17

5) 沿革(社会福祉法人かなな会設立 平成10年5月~平成31年3月まで) 18

6) 各事業所紹介(4施設、8事業) 21

①かななの里 ②短期入所事業「かななの里」 ③相談支援事業所「かななの里」

④もくせい ⑤マロニエ ⑥ポプラ ⑦あじさい ⑧トータス

7) 20年を振り返って 施設長 島野信美 49

退職職員代表 野澤友美恵 職員代表 松井保隆

8) 写真で見る20年(平成11年4月1~平成31年3月まで) 53

9) 地域に開かれた福祉事業をめざして 59

① かなな会広報誌「清流」(年2回)

② 各事業所の月報誌「かなな通信」「マロニエ通信」「ポプラ」「もくせい便り」「もくせい生活介護センター便り」

③ イベントの紹介 ア 藤華祭(6月) イ 納涼祭(7又は8月)

ウ 地域支援セミナー(1月) エ すすなる祭(3月)

10) 支援の充実 67

①職員研修の概要

②「その人に合った支援をする為に」

~若葉会・研鑽会・創咲会・プロジェクト1の取り組み~ 統括主任 宮前寿美

③研究発表について

11) 絵画の取り組み 担当 荒川申子 72

絵画の紹介

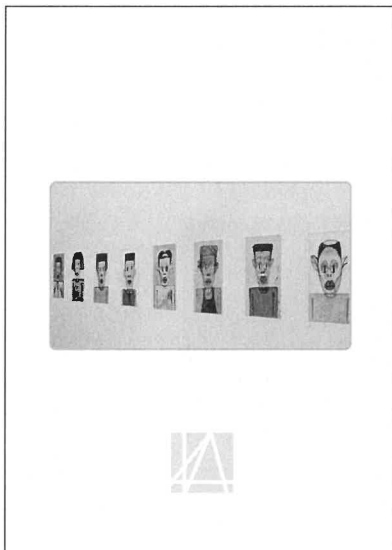
12) かなな会のこれから 副施設長 島野健太郎 77

平成31年度役職員一覧

13) 資料 歴代役員、嘱託医及び協力医、施設長・所長・管理者 81

表彰、ボランティア、改修・新設工事一覧

14) 編集後記 85



20周年記念誌ができました

表紙は秦野さんと、大久保さんの絵です。

第20回 藤華祭 吉井吹奏楽団ふれあいコンサート

(みかほみらい館・6月22日)

「20回目を記念して「第43回 わたぼうし音楽祭大賞 藤岡市出身の二人にメッセージと歌を披露してもらいました。」

「樹になった鳥」

作詞 新井美妃
作曲 新井研二

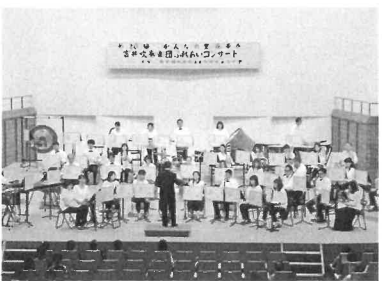
不自由を 知らなかった頃
本当の自由も わからなかった
日常は当たり前で
当然のように 続いていた
行きたい時に 行きたい場所へ
孤独さえも 清々しく
夢は 現実のすぐ先に
自分次第で なんでもできた

あの日 あの瞬間 翼が折れるまで
空はただ青く 均一に広がっていた
飛べなくなった鳥は 空を見上げる
もう二度と 辿り着けない遠い所
ほんとうに……？

幾千の涙が 大地を濡らした
嵐の中で 耐えるうちに
足に根が生え 翼は枝に
いつしか鳥は 樹になった
ありのままを 受け入れて
飛べない空に 心を飛ばす
世界が新たに 目覚め始める

風に葉を靡かせて 樹は
今日を 羽ばたいてる
本当の自由を 感じながら
花咲く明日を 信じながら

悲しみは 優しさ深め
苦しみは 強さ育み
支えあう 絆の中で
生きることは こんなにも
つらく いとoshii
伸ばした枝は
変幻空を纏い
風に葉を靡かせて



吉井吹奏楽団



新井美妃さん 新井研二さん



音楽クラブ (かななの里)



和太鼓 (榊原田)



フラダンス (ポプラ)

第21回納涼祭
7月20日 かななの里



たくさんのおみなさま
ありがとうございました!



抹茶サービス



子供のゲーム



ダンス (マロニエ)



☆ 永年功労者 (職員8年以上)
鈴木ゆき子 三井 祐太
田中 希 齊藤早佑理
佐藤あゆみ 土屋 光弘
☆ アトラクションでは、太鼓演奏と共に、かななの里のミュージカル「人魚姫」かななバージョン」が好評でした。あすなろ祭・藤華祭と三度目でしたが元気いっぱい演じることができました。

県内各地から大勢の皆様
の参加をいただき、共生社
会の実現をめざし、表彰、
アトラクション、記念講演
が盛大に開催された。

☆ かなな会関係受賞者
・ 特別功労者
 (株)インターゾーン
 萩野 元彦

第55回群馬県
手をつなぐ育成大会
7月27日 みかほみらい館

30年度後半と元年度前半
を載せましたが、今年度前
半は件数が減りました。全
体に気をつけるようになり
ましたが、業務多忙でも服
薬の基本をしっかり守りま
しょう。



薬の誤薬・落葉等	13	計	35
器物損壊	8		
利用者による加害	6		
転倒	2		
その他	6		
	4	計	20

かななの里
平成30年10月〜令和元年9月
〈事故報告〉

飯島 裕 (順不同・敬称略)
竹村 折枝 萩野 節子
工藤 富恵 高橋きみえ
田中 文夫 持田 祥子
藤間よしの 小野支部社協
今井 直美 後藤あゆみ
佐藤 隆孝

沢山の善意
ありがとうございます
平成30年10〜令和元年9月

編集後記
額に汗をにじませていた私
に、拭くように、と自分のハ
ンカチを指し出してくれたK
さん。こんな優しさに救われ
て二十年間。ここには暖かい
触れ合いの場があります。こ
の人の幸せのためにでき
ることを探し続けていかな
ければ。(N.S.)

チャレンジウィーク
(9月2日〜6日市内中学2年生)
かななの里、もくせい、
マロニエ、ポプラを体験し
てもらいました。



朝鮮飯店「招待」
朝鮮飯店藤岡店より、か
んなの里の利用者30名を、
焼肉ランチに招待して頂き、
おいしい焼きたての肉を沢
山ごちそうになりました。
ありがとうございます。

